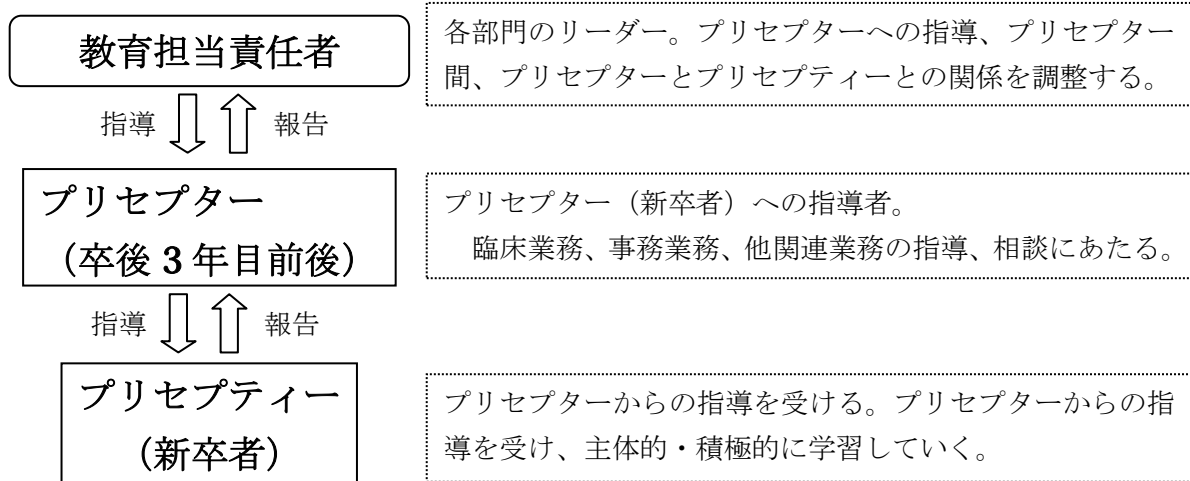


新卒者サポートシステム

1. 目的

- ① 卒後1年目の職員が早く業務に適応できるようにサポートシステムを設けています。
- ② 卒後3年目前後以降の職員を指導者（プリセプター）とし、新卒入職者（プリセプティー）の新人教育業務を経験することで臨床指導能力の向上を図ります。

2. 指導体制



3. プリセプターの役割

① 人間関係

- 部門内での人間関係が取れるよう調整します。
- 他部門との人間関係が取れるよう調整します。
- 自分の気持ちを素直に表現できるよう配慮します。
- 不満や不安を聞くよう心がけます。
- 精神的、身体的疲労について気遣います。
- 生活リズムが取れているかを確認します。
- 質問しやすい雰囲気を作ります。

② 実務関係

- 業務量が増えすぎないように、他スタッフの理解・協力を求めます。
- できるだけ口頭だけでなく、文書を通して説明、理解させます。
- 新しい業務は、適当な回数を分けて指導します。
- 自己学習に必要な、文献等の参考資料を提供します。
- 実際の臨床現場でフィードバックを入れながら指導します。
- 能力に合わせた自己目標を立てさせ、課題を与えます。
- 達成感、自信につながるような指導方法を工夫します。
- やる気を持たせるよう言葉かけをします。
- 他のプリセプターとのコミュニケーションを取り、指導についての悩みや指導方法について相談します。